

とくぼん ほんはともたち



やすとしょかん

2025年3月 (No. 38)

ほんかん
ちゅうずぶんか
ん

でんわ 077-586-0218
でんわ 077-589-3382

ファクス 077-587-5976

としょかんのホームページ

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>



はる 春がきて、あたらしい がくねん 学年になるみなさんへ

としょかんの本をよんで、いろいろなことにチャレンジしてね!

にち 日	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
3/16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	4/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

くろいところ

■ : としょかんがおやすみの日

☆☆としょかんのあいている時間☆☆

【ほんかん】 午前10時～午後6時

【ちゅうずぶんかん】 午前10時～午後5時15分

★おはなし会★

毎週日曜日に、おはなし会をしています!

3/23(日)⇒ずくぼんじょ「おはなし」のおはなし会

①午後2時30分から (4・5歳向け)

②午後3時から (小学生～大人向け)

3/30(日)⇒はるやすみスペシャルおはなし会

午後2時30分から

ほかの日曜日⇒おはなしの森 午前10時30分から

あたらしくはいった本



『わたしのくつしたはどこ?』

—ゆめみるアデラと目のおはなし—

フロンシア・エセラ/文 ベルナディータ・オヘダ/絵

あみのまきこ/訳(岩崎書店) K369

きえてしまった、あかいくつした。こえはするの
に、すがたがみえないともたち…。アデラのまわ
りでは、さいきんおかしなできごとばかり。いっ
たいたいながおこっているのでしょう。



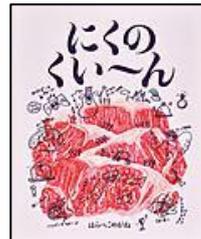
『子ねずみウォルターは
のんびりや』

マージョリー・フラック/作・絵

おびかゆうこ/訳

←(徳間書店)

『にくのくいーん』
はらぺこめがね/作
(きょういくがげき) →
(教育画劇)



野洲市にすんでいる人は、だれでもとしょかんカードがつくれるよ。としょかんには毎週
あたらしい本が入ってくるので、「あたらしくはいったほん」のたなをのぞいてみてね!





春休みにおすすめの本



『みらいってなんだろう』

ほそかわてんてん/作・絵 (講談社) **E/ミラ**

わたしには心配なことがある。明日の遠足で、「のりものよいするかも」とか、「みんなについていけるかな」とか、ぐるぐる考えちゃう。これからくる先のことを「みらい」っていうけれど、「みらい」ってどうして不安になるのかな？



『にわか魔法のタマユラさん』

伊藤 充子/作 ながしまひろみ/絵 (偕成社) **K913/イト**

喫茶店〈たまゆら〉の店主タマユラさんは、ある日、お客さんから黒いカバンをあずかります。中にはなんと！なべ・ほうき・鉢植え・黒ネコといった魔法のもちものセットが入っていました。そして、タマユラさんにふしぎな力がやどります。



『環境委員はもやもやする』

小松原宏子/作 あわい/絵 (ほるぷ出版) **K913/コマ**

環境委員は、学校の美化活動に取り組む委員会。4年1組の環境委員になったエコは、毎週教室に花をかざっていたけれど、「花はゴミになる」といわれて、もやもやしてしまう。
★「青空小学校いろいろ委員会」シリーズ1の巻まであります★



『ラクリッツ探偵団 イエロー・ドラゴンのなぞ』

ユリアン・プレス/作・絵 荒川みひ/訳 (講談社) **K943/7L**

ラクリッツ探偵団は、「ラクリッツ」というグミと、じけんが大こうぶつ。春休みに、古城にしようたいされた探偵団は、そこでじけんにかきこまれ…。なぞを解くカギは絵の中にかくれているよ。いっしょにじけんを解決しよう！



『わすれられないおくりもの』

スーザン・パーレイ/さく・文 小川仁央/やく (評論社) **E/7A**

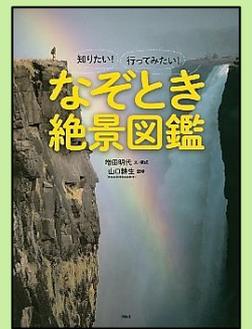
いつもみんなにたよりにされていた、友だち思いのアナグマが、年をとって死んでしまいました。森のみんなは、冬のあいだじゅうかなな悲しみにくれていましたが、春になると思い出を語りあって…。



『知りたい！行ってみたい！ なぞとき絶景図鑑』

増田明代/文・構成 山口耕生/監修 (講談社) **K450**

すばらしい絶景の世界へようこそ！ドーナツのような地形「クレーターレイク」、ピンク色の水と真っ白なピラミッド「ポネール島の塩田」などなど、おどろきの光景の「なぞ」を写真とイラストで紹介！



『カメくんとイモリくん 雪だより花だより』

いけだけい/作 高島純/絵 (偕成社) **K913/イフ**

のんびりしているカメくんと、しっかりもののイモリくんは、大の仲よし。でも、それぞれはなれた場所にくらしています。春になって出会えるのが楽しみな二人と、なかまたちのお話。
★『カメくんとイモリくん 小雨ぼっこ』もよんでみてください★



『ようこそ！花のレストラン』

多田多恵子/写真・文 (少年写真新聞社) **K471**

動かない植物は、花粉を虫たちに運んでもらうため、みつというごちそうを用意しています。花と虫の関係は、まるでレストランとお客さんのよう！「だれでもどうぞ」とアピールする花もあれば、お客を選ぶ花など、いろいろなレストランがあります。



ほかにも図書館にはおもしろい本がたくさんあります。
ぜひ、図書館に来て、お気に入りの1さつを見つけてね！

